

【タイ】よくある質問

1. 気候・服装について

タイは一年中高温多湿で、日本の夏のような気候です。

雨季にあたる6～10月頃はスコールが降る日が多いため、濡れても乾きやすいスポーツサンダルなどを持参しておくとお便利です。

2. 両替について

日本国内での両替よりも、タイ国内での両替のほうが比較的レートが良いです。空港より街なかの両替所のほうがレートが良い傾向にあります。

両替しておいたほうが良い金額は、滞在中の過ごし方によってまちまちです。

3. クレジットカードの利用について

ホテルやスパ、ショッピングモール、高級レストランなどはクレジットカードを使えるところも多いです。ローカルの食堂や屋台、ナイトマーケットでは現金のみ受け付けているところがほとんどです。

4. 電圧・コンセントタイプについて

タイの電圧は220Vです。ただし、お手持ちの充電器や日本の電化製品に100V～240Vと記載がある場合、グローバル規格の製品となっており、そのままお使いいただけます。USBポートが設備されているホテルもあり、スマートフォンやカメラなどの充電ケーブルもご利用いただけます。

コンセントは、マルチタイプとなっているホテルやカフェが多く、日本のAタイプもご利用いただけるところが多いです。

5. チップについて

タイにはチップの習慣があります。

ホテルのポーターやハウスキーパーには20～40バーツ程度、

マッサージは50～100バーツ程度、支払いにサービス料が含まれていないレストランでは合計金額の10%程度が目安です。

チップはマストではありませんが、良いサービスを受けたと感じたら、渡してあげましょう。

6. 移動手段について

《バンコク》タクシーの他に、配車アプリも便利です。ただしバンコクは交通渋滞がひどいため、朝の通勤ラッシュ・夕方の帰宅ラッシュの時間帯はBTS（スカイトレイン）やMRT（地下鉄）のご利用をお勧めします。

《プーケット》タクシーが少なく、なかなか拾えないため、配車アプリを使うのが便利です。その他ソンテウ（公共バス）やトゥクトゥクなどもあります。料金が交渉が必要だったり土地勘が無いと難しい場合があります。

7. 物価について

ローカル食堂や屋台：1食50～100バーツ程度

ホテル内や有名レストランでの食事：ランチ500～1,000バーツ程度、

ディナー 1,000～3,000バーツ程度

お手頃マッサージ：300バーツ～

プチ贅沢スパ：1,500バーツ～

ホテル内などの高級スパ：3,000バーツ～

8. 寺院での服装について

寺院は神聖な場所とされているため、ノースリーブや短パン、ビーチサンダルなどでの入場が禁止されています。また、帽子やサングラスなども外して参拝するのがマナーです。スポーツサンダルなど、かかとが付いているものは入場を断られることはあまりありませんが、寺院によります。本堂に入る際などは靴を脱いで入場するため、着脱しやすい履きなれたスニーカーが最も好ましいです。